

2018年 日本スーパーラリーシリーズ 第1戦 2018年 JAF 全日本ラリー選手権第1戦 ラリー オブ 嬭恋
全日本ラリー選手権
Driver's Comments #5

LEG 1B

2018年2月4日

天候: 曇り

At TC21A (Assemble Zone IN)

Car#	Class	Driver	Comments
12	JN6	福永 修	いろいろと課題もありましたが、ちょっとずつ良くて行きました。シリーズという意味ではこの3位は大きいですし、シリーズ3位を目指しています。次は得意のターマック、唐津は去年、勝田選手にもう少しで追いつきかけたので頑張りたいと思いますし、その次の丹後も続くので、この2戦で運気を引き寄せて、その次のグラベルにつなげていきたいと思います。
13	JN6	鎌田 卓麻	車がとても良かったです。今回が今までで一番車に乗っていたと思います。難しいコンディションに対して車がとてもよく動いて、まったく危ない場面もなく、無理せずとも(いい)タイムが出ていました。新井選手がなくなってしまって残念と思うことあるのですが、車は完璧にいい感じでした。今年(の全日本ラリー選手権)はグラベル、自分の得意なラリーも多く、幸先の良いスタートとなりました。
14	JN6	柳澤 宏至	久々の4輪駆動、2003年以来の久々のスノーラリーで、だいぶおっかなびっくりというのもあったのですが、何とか無事に完走できて良かったです。今回はアイスも雪もグラベルもあったので難しかったです。
22	JN3	天野 智之	色々路面も難しく、慎重に走ったのですが結果としては差がついたので良かったです。ヒヤッとする場面も2~3回あり、磨かれた路面とそうでないところの差も大きかったし、裏切られるというほどではなかったのですが、雪の壁もないので、結構ドキドキしたラリーでした。今年はシリーズタイトルもできる限り早く決めたいと思っているので、次も頑張ります。
23	JN3	眞貝 知志	完走できてなによりもほっとしています。たぶん、自分なりの限界やタイムアップを試そうと思った瞬間に大変なラリーになると思ったので、今回は敢てそこに踏み入れませんでした。若干歯がゆいこともありますが、結果的にはそれでよかったと思います。車に関してはとても印象が良くて、今後やっていくのに自信というか楽しみになってきました。CVTは今回のラリーで進化しました。一日目の夜の反省を踏まえて2日目の昼に入れた制御がかなりいい進化を遂げてくれて、こういう低ミューの路面に対するスポーツ CVT のあり方にだいぶ近づいたと思います。次は得意の唐津、あまり負けていないラリーですが、あまり負け

			ていない盤石の王者もいるのでどうなるかわかりませんが、自分の得意なフィールドに戻るので頑張りたいと思います。
25	JN3	渡部 哲成	<p>去年の雪辱を晴らすことができました。初日はかなり絶望的でしたが、2日目3日目でここまで挽回出来て、2位も取れそうなどころまで行ったのですが、今はこの3位を獲れたことを嬉しく思います。</p> <p>今シーズンは全日本ラリー選手権に多く出る予定です。未舗装路は得意だと思っているので、グラベルラリーを頑張ります。</p>
28	JN1	三苫 和義	<p>無事完走、2位、目標通りです。今年(の全日本ラリー選手権)はダートも多く、5戦で7戦分くらいのポイントがあるので頑張ります。次は唐津と、若狭、それからダートまで行きます。</p>
29	JN1	内藤 学武	<p>全日本ラリー選手権の初優勝です。5年前に群馬ラリーシリーズの招待でここを走って、その場所で初優勝を決めることができましたので非常に嬉しく思います。なかなか滑る路面だったのですが、いろいろとマテリアルに助けられながらも、なんとか完走できました。JN1 今シーズン初参戦での初優勝です。雪はくじ引きのような感じもありますが、幸先の良いスタートになったので、この後車や自分の腕をしっかり準備して、次に臨みたいと思います。</p>